

Shimpo

DT-103C型 取扱説明書



- 1～20,000RPM (M/MIN)の全範囲が土1の高精度測定
- 最終計測値を自動記憶、必要時に再表示できるメモリー機能付
- 見やすい大型LED、ゼロ・サブレス機能付
- ショックに強く寿命は半永久的
- 電池寿命が点滅表示でわかる電池消耗警告回路付

シンポ・デジタル・タコメータDT-103Cは、水晶発振器を時間基準とした高精度のハンディ・デジタル回転計です。このDT-103Cは1台で、低速から高速まで広範囲の回転数や周速を計測できます。

また、データ記入時など計測値を再確認したい場合に最終計測値を再表示できるメモリー機能を内蔵一層使いやすくなっています。ご使用にあたっては、この説明書をご熟読のうえ、シンポ・デジタル・タコメータDT-103Cの性能をフルにご活用ください。

このシンポ・デジタル・タコメータは、完全な品質検査のもとに、1年間の品質保証をいたしております。万一、故障が生じた場合は、シンポ工業本社・営業所またはご購入いただいた販売店まで、故障の状況をご連絡いただくと共に現品をご送付ください。

品質による欠陥・故障の場合は無償で修理いたします。

検査合格証

本製品は弊社検査規格に合格したことを証する。

◆ シンポ工業株式会社

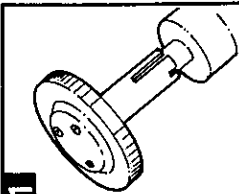
型式：DT-103C型

製造番号：#

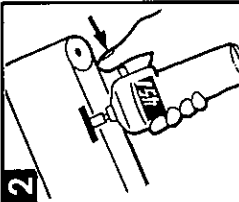
検査年月：昭和 年 月

責任者	検査者

1 周速リングを付ける



2 被測体にあてスイッチを押す

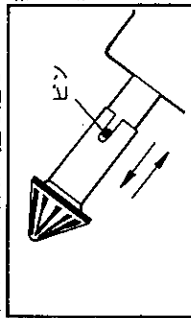


- 斜めにすると正確に測定できません。
- 表示値に0.1を掛けた数値が周速(m/min)を表わします。
[例] 表示が450rpmの場合
450×0.1=45m/min

付属の周速リングを取りつけます。被側体に正しく沿わせて測定します。

- 接触子が摩耗しましたら、計測誤差の原因となりますので新しいものと交換してください。

軸のピンに合わせ差し込む



接触子は軸に沿って引っぱると抜けます。
差し込む時は接触子のピンを軸のピンに合わせて確実に差込みます。
● 接触子は当社で常に在庫していますのでご用命ください。

シンポ工業株式会社

本社・工場 / 東京都南区久世船場町3-3-8番地 〒601 東京都 (075)921-7151(大代)

東京支店 / 東京都大田区東馬込1丁目20番7号 〒143 東京都 (03)773-1181(代)

東京営業所 / 東京都大田区東馬込1丁目20番7号 〒143 東京都 (03)773-1181(代)

仙台出張所 / 仙台市中倉2丁目19番10号 〒982 宮城県 (0222)96-8501

厚木出張所 / 厚木市水引1丁目8番2号 〒243 神奈川県 (0462)23-1170

大宮出張所 / 大宮市橋引町1丁目4-85番地 〒330 埼玉県 (0486)64-5870

名古屋営業所 / 名古屋市中区北區船場5丁目24番地 〒461 名古屋 (052)521-6281(代)

名古屋センター / 名古屋市中区北區船場5丁目24番地 〒461 名古屋 (052)521-6281(代)

浜松出張所 / 浜松市本郷町1-3-67-1 〒430 静岡県 (0534)64-7528

金沢営業所 / 金沢市津島町上丁3-34-1 〒920 石川県 (0762)33-2626

西日本営業所 / 京都市南区久世船場町3-3-8番地 〒601 京都府 (075)921-7151(大代)

京阪営業所 / 京都市南区久世船場町3-3-8番地 〒601 京都府 (075)921-7151(大代)

大阪営業所 / 大阪市東区東船場5番地 船場ビル 〒530 大阪府 (06)312-1191(代)

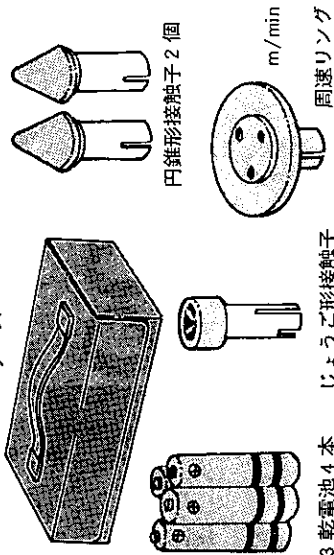
広島営業所 / 広島市己斐本町2丁目1-2番3号 〒733 広島県 (0822)71-0674

岡山出張所 / 岡山市十日市町4の27 〒700 岡山県 (0862)33-0674

福岡営業所 / 福岡市博多区東光2丁目5番11号 〒812 福岡県 (092)411-4750

関東営業所 / 東京都本社内 海外 / シンポ・アメリカ / シンポ・ヨーロッパ / シンポ・サウジアラビア / シンポ・ウエスト / ロサンゼルス / シンポ・トロント / シンポ・サンパウロ

ケース



円錐形接点 2 個

m/min

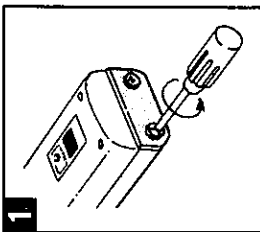
周速リング

単 3 乾電池 4 本 じょうご形接点 2 個

オプション：延長用中継シャフト(75mm長)
大型周速リング(外径200mm)

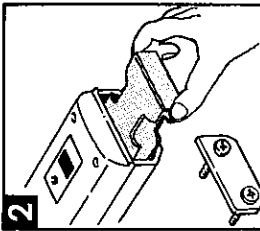
*ご希望の際は、販売店又はシンボ工業にてお買求めください。

電池ぶたを開ける



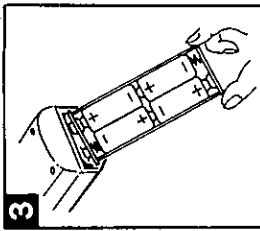
電池ぶたのネジを、プラスドライバーで左に回して、カバーを開けます。

電池ケースを引き出す



電池ケースを引きだします。

電池を入れる



付属の単 3 乾電池 (UM-3) を 4 本、図のように、電池ケースに入れます。
●極性(⊕⊖)を間違わないように!

DT-103C 型には、電池消耗警告装置内蔵しています。
電池寿命は、連続20時間以上ですが、測定中、もし表示値が点滅しはじめたら、電池寿命に達してまいりますから、新しい電池と交換しててください。

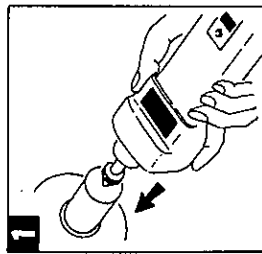
ご注意

長期間、ご使用にならない時は、電池の自然消費を防ぐため、電池を抜いておいてください。

主な仕様

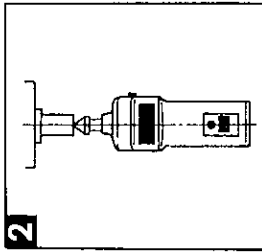
- 測定範囲：1～9,999r.p.m.
(オーバースケールにて20,000r.p.m.まで可)
- *周速は0.1～999.9m/minまで可
- 測定精度：全範囲±1r.p.m
- 測定時間：1秒(時間基準に水晶発振器使用)
- 表示方式：記憶式連続くり返し表示
(ゼロ・サブレス機能、メモリー機能内蔵)
- 表示器：大型赤色発光ダイオード(文字高7.6mm)
- 検出方式：直接接触式(スロット円板投射方式)
- 電源：D.C. 6V 単 3 乾電池 4 本(電池消耗警告回路内蔵)
- 使用温度：0～45℃
- 寸法・重量：長さ208×幅60×高50mm 450g

接点子を軽く押しあてる



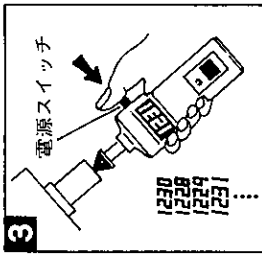
接点子を回転体のセンター穴に軽く押しあてます。

軸は一直線に



軸が一直線になるようにして、測定してください。秒毎に回転数を繰り返して表示します。

電源スイッチを押す

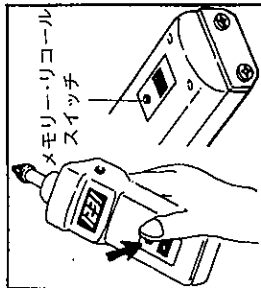


電源スイッチを押すと1電源スイッチを押すと1軸が一直線になるようにして、測定してください。秒毎に回転数を繰り返して表示します。

〔注意〕

計測中、表示値が9999 [例]11,980r.p.m.の場合を超え、次に0になり、9999を表示したあと、0更に計測値が表示され、更に1980を表示すれば、実際の回転数は10,000+表示値ということになります。

メモリー・リコール



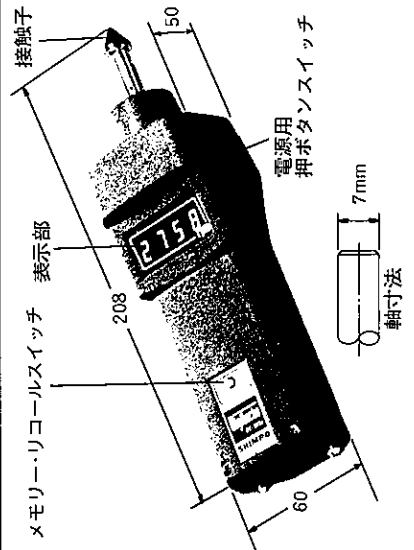
測定結果を再確認したい場合などに使用してください。

1)測定中、電源スイッチを切る(スイッチから指をはなす)と、その時の計測値は自動的に記憶されます。

2)再表示が必要な時は、メモリー・リコールスイッチを押してください。

押している間中、再表示し続けます。

電源スイッチを押さない限り、記憶したデータは消えませんが、長時間(間後も再表示できません)。



メモリー・リコールスイッチ

表示部

接点子

電源用
押ボタンスイッチ

軸寸法

3)次回、測定をする場合電源スイッチを押すとオートクリア機能機構が働き、記憶されたデータは自動的に消去しますので、通常通りの要領で再び計測できます。